



七中だより

第2号

令和5年5月13日(土)

校長 勝野 能光

「リングエルマン効果」

校長 勝野 能光

集団で1つの事に取り組む機会が多いのが、学校生活です。例えば、掃除当番などは、5～6人の班で割り当てられた場所を清掃します。給食当番も班で配膳等の分担をしています。みんなで力を合わせると、仕事も早いし、より多くのことも可能になるからです。また、協調性や忍耐力も育むこともできます。学習指導要領には「望ましい集団活動を通して(～略～)自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う」とあります。

しかし、人は集団になると怠け、一人で作業するよりも一人当たりの効率は低下することが分かっています。およそ100年前、フランスの学者リングエルマンという人が、綱引きの実験を行いました。綱引きをさせて、一人当たりどの程度の力を出しているかを計測しました。1人で綱を引いた時の力を100%とすると、2人で綱を引いた時の力は、93%に減少し、さらに3人で綱を引いた時は85%、8人では49%に減少したということです。集団で作業を行う場合、メンバーの人数が増えれば増えるほど、一人当たりの貢献度が低下する、という現象が確認されました。つまり、人数が増えれば増えるほど、心の中に「他の人が頑張るから、自分は力を抜いて大丈夫だろう」という気持ちが無意識のうちに働いていたということです。このように、人数が増えれば増えるほど、一人当たりの発揮する力が小さくなることを「リングエルマン効果」と呼ばれています。

確かに、大人数で荷物を運ぶとき、1人が手を抜いても他の人には分かりません。しかし、2人で運ぶ場合は、1人が手を抜けば、バランスを崩して、荷物が落ちてしまうかもしれません。このように大人数で何か物事をするとき、手を抜いてしまうことが現実の世界ではあるような気がします。

リングエルマン効果を回避し、集団の中で、自分が最大限の力を発揮するためには、どうすれば良いのでしょうか。それは「やらされる」のではなく「自分がやらなければ」「進んでやってみたい」と一人一人が考え方を考える必要があります。つまり「自分が主役になる、活躍する」という意識を全員が強くもつことが必要なのです。どんな時でも一人一人が100%の力を出せること、100%の力を出したいと思わせる雰囲気、チームワークだと思います。

5月27日(土)は第40回体育祭です。(スローガンは「Original」)今日から練習も始まりました。体育祭では、集団の力を発揮する場面がたくさんあります。「みんなで一緒にいることで安心してしまっ力が出せない」ということではなく、集団の中の自らの役割を自覚し、それぞれが目標に向かって協力し合い、お互いを高めることが必要です。「リングエルマン効果」を打ち破ってください。実験によると「リングエルマン効果」を打ち破る方法がもう一つ分かりました。それは「応援」です。綱引きの最中に「がんばれ」と応援する人を投入したら、1人の時と同じ力(つまり100%)を発揮しました。体育祭は、今年度から声援可能となりました。当日、またこれからの練習でも大きな応援の声がでてくるといいですね。「全校のみんなが活躍できる場所を作り、仲を深めよう」「みんなでいい体育祭にしましょう！」(体育祭新聞より)

新入生生徒会入会式

4月12日(水)新入生生徒会入会式を行いました。生徒会役員から新入生に対し、生徒会と専門委員会について丁寧な説明がありました。



部活動説明会

4月12日(水)新入生入会式に引き続き、部活動説明会を行いました。今年度は、5つの運動部と4つの文化部が開設されます。

各部とも趣向を凝らした部活動紹介であり、とても盛り上がりました。新入生たちは、目を丸くしながら、上級生のパフォーマンスに見入っていました。



生徒会認証式

員、専門委員の皆さん、より良い学校づくりに、力を思う存分発揮してください。

4月24日(月)生徒会役員をはじめとする専門委員会委員長および各クラスの専門委員の生徒が全校生徒の前で紹介されました。前期生徒会役員、専門委員の皆さん、より良い学校づくりに、力を思う存分発揮してください。



危険は身近に潜む…「セーフティ教室」



4月27日(木)セーフティ教室を行いました。ファミリールールの四方治之様をお招きしSNSやスマートフォンの安全な使い方等について話していただきました。SNSやスマートフォンは便利な反面、思わぬ危険が潜んでいます。生徒はマナーを守り正しく使うことが被害防止につながることを学びました。



本当にお世話になりました…「離任式」

一ツと花束を贈りました。式の最後には、全校生徒でおおさわ学園歌と七中校歌を斉唱しました。

4月28日(金)離任式を行いました。まず、昨年度まで本校に勤務してお世話になった先生方よりお言葉をいただき、代表生徒から感謝のメッセージと花束を贈りました。式の最後には、全校生徒でおおさわ学園歌と七中校歌を斉唱しました。



部活動保護者説明会

5月2日(火)部活動保護者説明会を開催しました。部活動の円滑な実施には保護者の皆様のご理解とご協力が必要です。第1部は全体会を開き、七中部活動方針の説明と各部の顧問の紹介を行いました。第2部は各部に分かれて、部の活動方針と年間活動予定等について説明、意見交換を行いました。



スクールカウンセラー

今年度も2名のスクールカウンセラーが勤務します。

月曜日 椎名美恵子(しいな みえこ)先生

◇相談時間 8:30~16:20

火曜日 河村まり菜(かわむら まりな)先生

◇相談時間 8:30~16:20

《教育相談室 直通電話》0422-31-1161

〈ハラスメント校内相談窓口〉

「三鷹市公立学校における児童・生徒に関するセクシャル・ハラスメントの防止等に関する要綱」に基づき、校内相談窓口を設置しています。セクハラ(性的な嫌がらせ)・体罰等があった場合は副校長と養護教諭が窓口になります。ご相談ください。

《6月の主な行事予定》

- 6/1(木) 眼科検診
- 2(金) 英語検定Ⅰ
- 5(月) 全校朝礼 専門委員会 教育実習終
- 6(火) 中央委員会 運動器検診
- 7(水) 学園研②カット
- 9(金) 避難訓練
- 12(月) 安全指導
- 14(水) 鷹教研①カット
- 15(木) 第1回定期考査(数・社・技家)
- 16(金) 第1回定期考査(理・美・保体)
- 19(月) 第1回定期考査(国・英・音)
- 20(火) プール前検診
- 21(水) 領域診断テスト(3)
- 23(金) 第1回進路説明会(3)
修学旅行保護者説明会(3)
E組バスケットボール大会
- 26(月) 生徒朝会
- 28(水) 普通救命講習会(1)
職場体験(2)~29(水)まで



5類感染症への移行後の学校における 新型コロナウイルス感染症対策について

5月8日より新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行しました。これに伴い本校では下記のように対応します。

【感染状況が落ち着いている平時の場合】

- ご家庭と連携して生徒の健康状態を把握する。
- 窓を開ける等して、適切な換気を確保する。
- 手洗い等の手指衛生や咳エチケットの指導をする。
- ※上記3点以外に特段の対策は講じません。また、授業や部活動等の教育活動においてはマスクの着用は求めないことを基本とします。

【地域や学校において感染が流行している場合】

- 「近距離」「対面」「大声」での発生や会話を控える。
- 生徒間に触れ合わない程度の身体的距離を確保する。
- ※上記2点の措置を一時的に講じることがあります。

【新型コロナウイルス感染症に罹患した場合】

- 「新型コロナウイルス感染症登校届」を担任に提出する。(5月9日にお知らせ済み)
- ※所定の用紙は本校のHPに掲載していますので、ご活用ください。



左記の二次元コードから本校のホームページをご覧になれます。



<https://www.mitaka-schools.jp/nanachu-jhs/index.html>